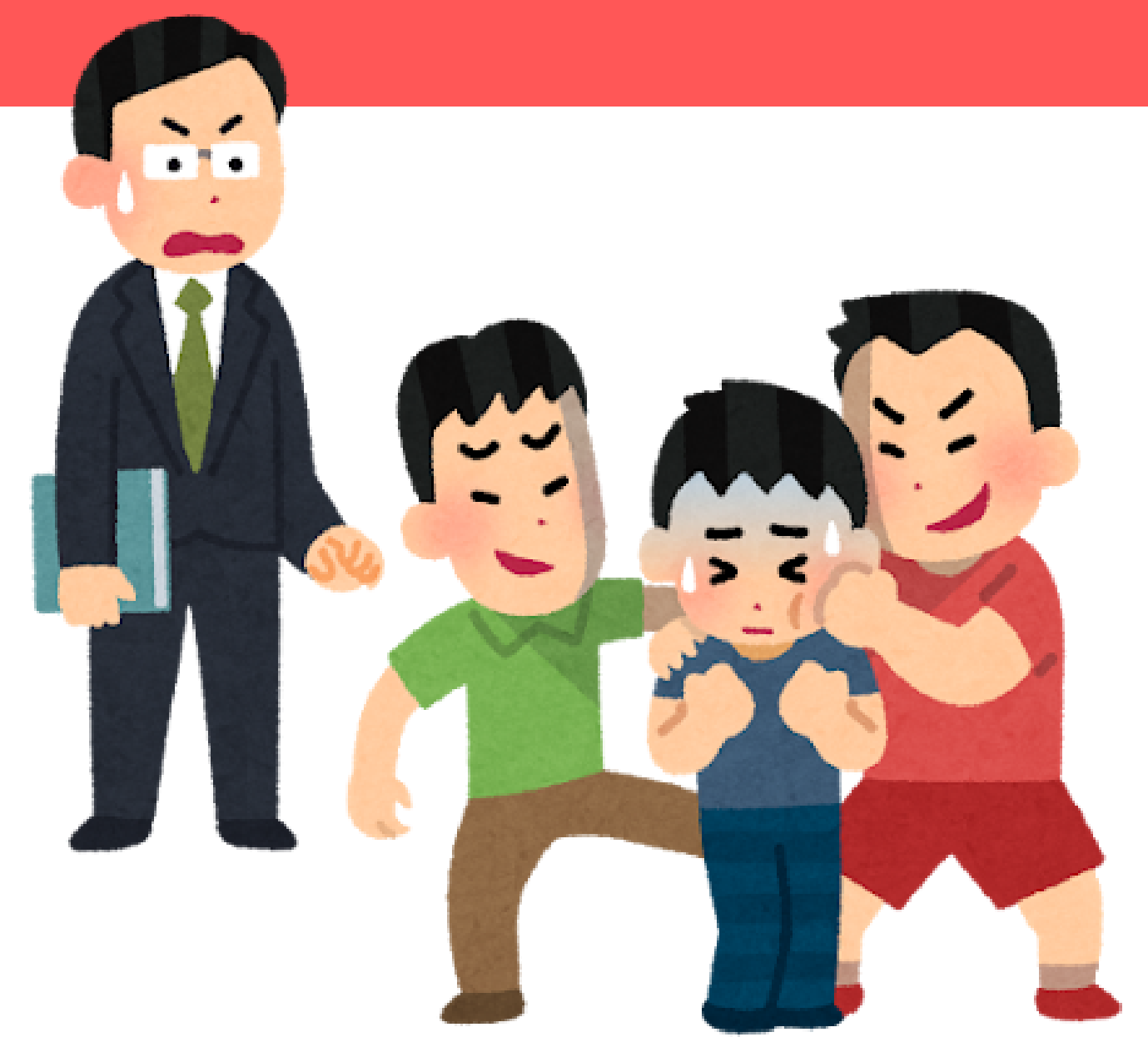


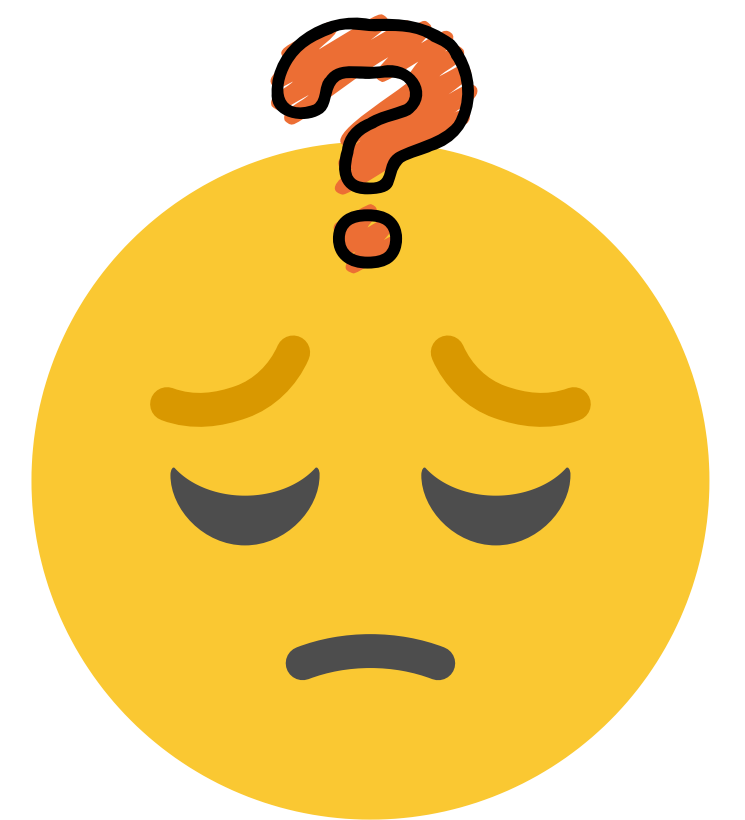
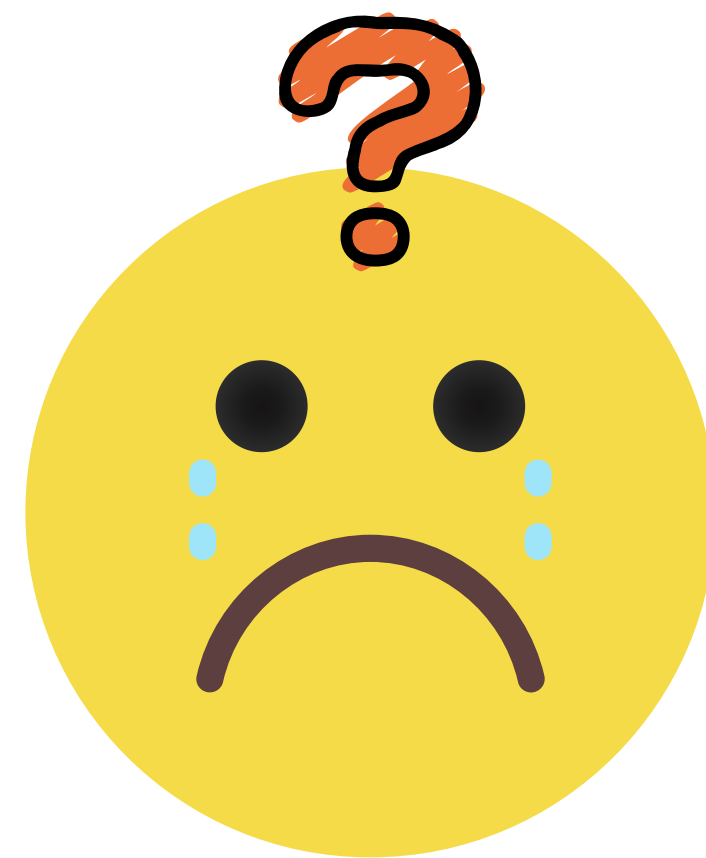
いじめめ加害者へ更生プログラムを

SNSリテラシーの醸成と共に
いじめた側が**100%悪い**という
意識を育てよう！



不登校を未然に防ぐ施策を

子どもたちの
メンタル状態に寄り添う
新しい支援ツールの導入を



📄 スクールコンケアとは

子どもたちのこころの変化に寄り添うことで、悩みを一人で抱えて助けを上手く求められない子どもたちなどに、適切なタイミングで支援を届けるサポートシステム、それがスクールコンケアです。

子どもたちは、出席簿代わりに、今のコンディション（気分）を表すお天気マークをタッチするだけ！

コンディションを毎日記録し、可視化することにより、気になる子どもたちのこころの様子が一目でわかります。子どもたち自身にも、自分のこころと向き合う習慣を通して、自分をより深く知ることが出来ます。



出席簿の代わりに、
今の気分にぴったりの、
お天気マークをタッチするだけ！

こころの変化を早期にとらえ、関係者に通知することで、メンタル不調を事前に予防します。（出席管理も同時にできます）

見守り

01

毎日の気分
を登録

出席簿の代わりに、今の気分を示すお天気マークをタッチ！

出席簿として、その時のコンディションを表す「お天気マーク」をタッチしてもらいます。これで、出席記録とコンディションデータが登録完了となります。

マルチデバイス対応なので、タブレットだけでなく、PC・スマホなどあらゆる端末から入力が可能です！



見守り

02

こころの
最新状況を
把握・分析

気になる生徒のコンディション状況を、いつでもどこでも把握！ 自在なビューポイント設定で、コンディションの多彩な分析が可能に。

生徒の一日一日のコンディションが、簡単に"見える化"されます！ 目的に応じて、様々な表示機能も搭載。気になる生徒のコンディションも、いつでもどこでも把握可能です。

学校・クラス単位のマクロ視点、生徒一人ひとりのミクロ視点など、自在なビューポイント設定で、コンディションの多彩な分析が可能です。

見守り

03

こころの
変化点を
お知らせ

“いつもと違う気分”を認識すると、 本人や担任などに、サインメールが自動発信。 いち早い初動対応が可能になります！

生徒に、“いつもと違う気分”が生じると、サインメールが自動発信！

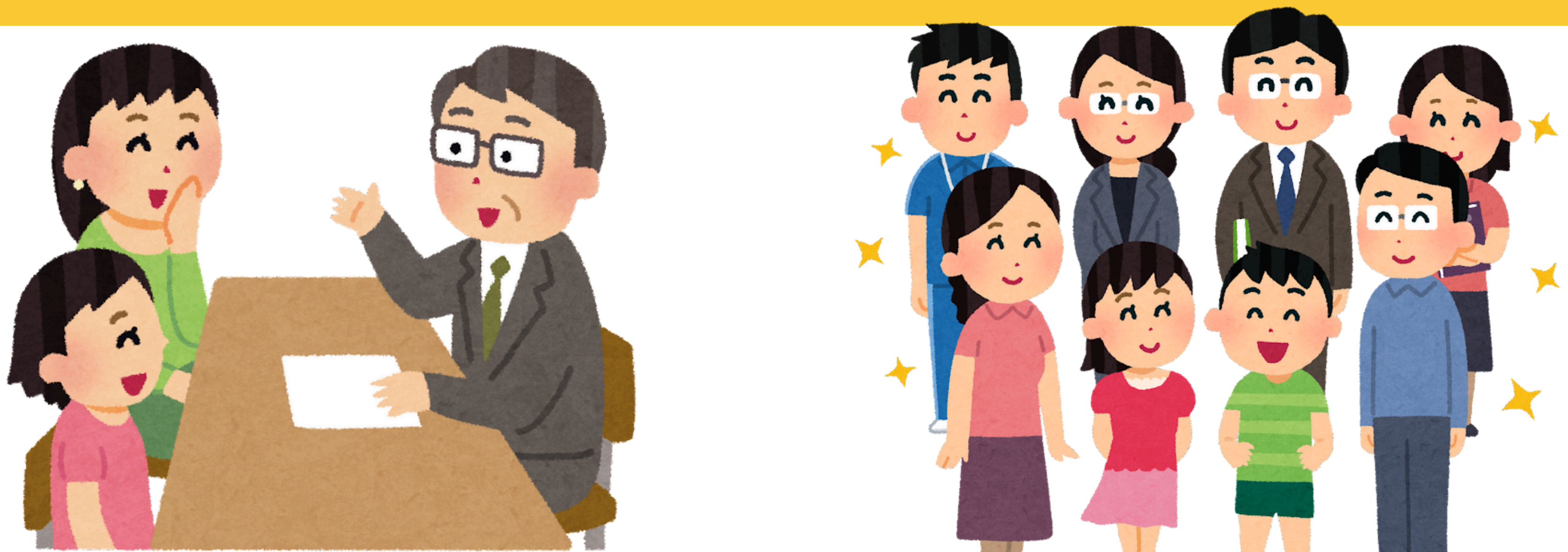
生徒本人への通知をはじめ、担任やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどの関係者にも、通知設定頂けます。

こうした相談勧奨により生徒からの相談を促すほか、生徒支援の早期初動体制をバックアップします。



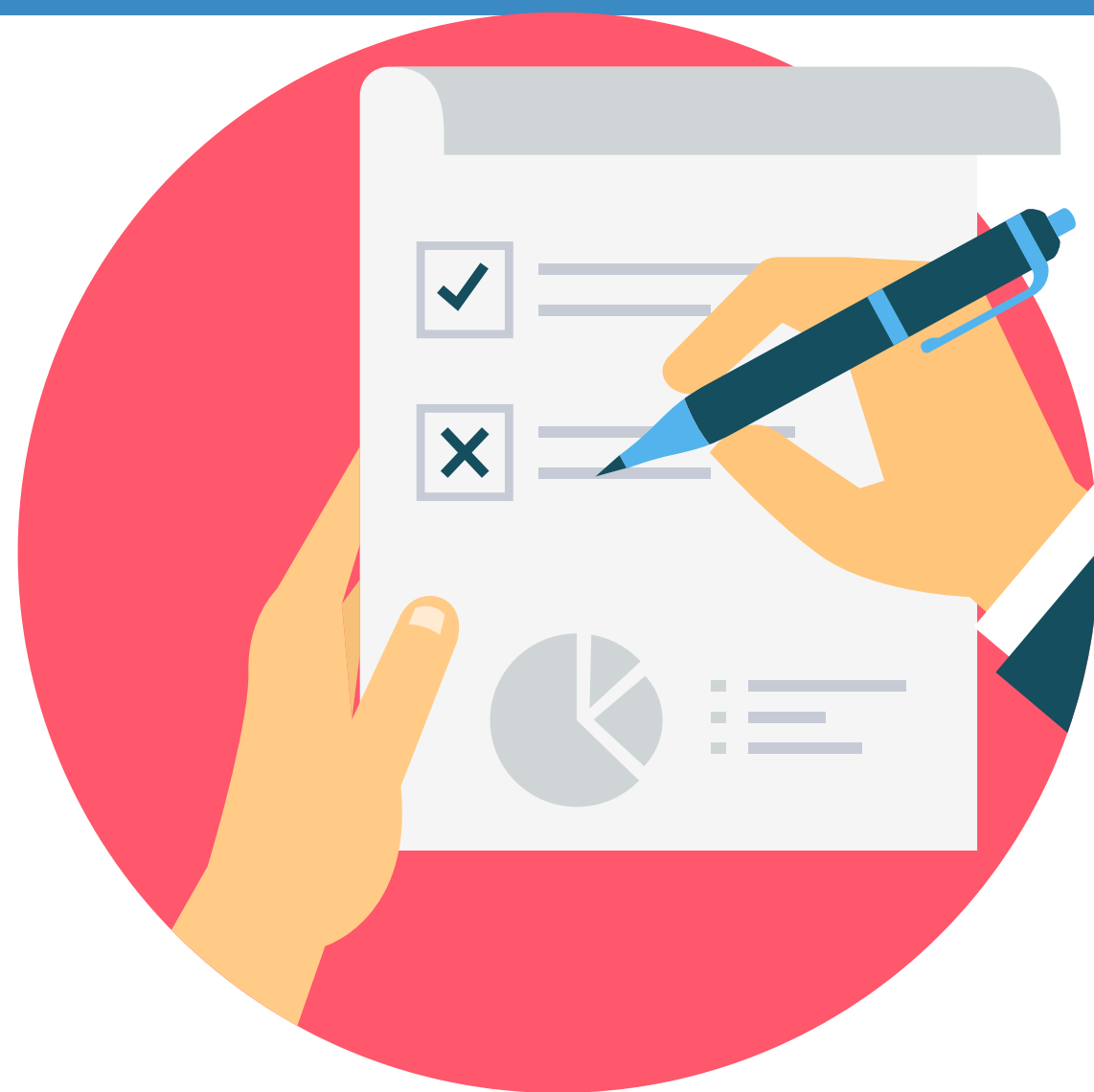
保護者対応窓口を校外へ

教員の負担軽減と
保護者の声を受け止める
新しい仕組みを



学習にかかると費用の軽減を

効果的なアンケートの実施と
学用品の無償化などの
教育支援施策の推進を



子どもの学習費に関するアンケート調査の実施について

1 目的

私立学校等を含め、子どもの教育に要する経済的負担は、入学金や授業料、学用品費、補助教材費、校外活動費など学校教育に要する費用のほか、学習塾や体験活動など学校外活動に要する費用まで多岐に渡ります。

こうした中で、港区の子どもにかかる教育費の負担の現状を網羅的に把握・分析し、今後の教育施策に生かしていくためのアンケート調査を実施します。

2 対象者

(1) 区立小・中学校に在籍する児童・生徒の保護者：約 3,500 人

(2) 私立小学校・中学校等に通う生徒の保護者：約 3,500 人

※令和6年3月1日現在の学事システムから無作為抽出

3 調査方法

オンライン調査

※子どもが区立小・中学校に通う保護者へは、3月下旬に緊急配信メールでアンケート協力依頼。子どもが私立学校等に通う保護者へは、3月下旬に郵送で協力依頼文を発送。

4 調査期間

令和6年3月下旬～4月26日

5 調査内容

別紙のとおり

6 スケジュール

令和6年3月下旬 依頼メール発信（区立）及び依頼文発送（私立等）

4月26日 アンケート調査回答締め切り

5月～ アンケート結果の集計・分析

6月～ 支援策の検討

9月～ 令和7年度予算に向けた予算要求